〈編集後記〉

## 自然保護の谷町

相撲界，芸能界には『谷町（たにまち）』という慣習があるそうだ。最近では政界にもこれがあると聞く。『広辞苑』をひいてみると，「相撲界で，力士の後援者贔屓（ひいき）筋のこと」とあり，明治末年に大阪谷町筋の相撲好きの歯医者が力士から治療代を取らなかったことから，この言葉が生まれたという。

本機構を支えてくれる維持会員は自然保護の谷町だといえば，目を剥いて叱られそうだが，あながちあたっていないこともなかろう。贔屓する人あるいは団体を純粋に応援するのが谷町だから，KONC を贔屓して「どのくらい経済的利益があるか」とか「金にならないのならせめて企業イメージがどのくらい上がるか」などと算盤をはじくのは「真の谷町精神」に反すると思う。アメリカなどでは自然保護に対する度はずれた大谷町がいる。

先の理事会で，最近の不況（？）から維持会員を断ってこられる会社が現れ始めたことが話題となった。これだけ書けば，断りずらくなるだろうと思うがどうだろう。全国紙において全段ぬきで自然保護を標榜してこられた「S酒造さん」，長い間維持会員ご苦労さまでした（山岸哲）。